

平成20年度事務事業評価表	担当	市民福祉部 長寿課	内線等	2122		
事務事業名	敬老事業					
総合計画、市長マニフェストでの位置付け	(該当しない事業については記入不要です。)					
基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	高齢者福祉			
基本目標、施策に対する貢献度	3点 施策の達成に非常に効果があった					
市長マニフェスト	-					
市長マニフェストの執行状況	-					

事務事業の内容

対象(受益者)	多年にわたり社会の進展に貢献した老人
手 段	長寿をお祝いして敬老金を支給することで
成果、目標	生きがいを持って日常生活を営むことが出来るように支援する。

成果指標

成果指標名	対象支給率		
成果指標の説明	(対象人口 / 65歳以上人口) × 100		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)
成果指標	1.40%	1.39%	1.58%
成果指標			

事業の概要

項目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
対象人員	258人	265人	310人
65歳以上人口	18,442人	19,054人	19,657人
支給金額	数え88歳 10,000円 数え100歳以上 30,000円	数え88歳 10,000円 数え100歳以上 30,000円	数え88歳 10,000円 数え101歳以上 30,000円

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.25人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.10人	係長級	0.00人	一般職	0.05人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	3,813
	人件費	2,225
	合計	6,038
財源 内訳	特定財源	0
	一般財源	6,038

事業の仕分け

B 改善を加え市が実施	説明	支給対象年齢等に検討を加え、継続実施
-------------	----	--------------------

総合評価

総合評価	C 事業の計画、内容及び規模等の改善、縮小の検討が必要である
------	--------------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	平成18年度から数え81歳敬老金5,000円の廃止 平成20年度から敬老金の支給を振込みに変更 平成21年度から数え100歳敬老金30,000円の廃止
現在の課題、問題点	高齢化が進む中で支給対象の選定及び支給対象者への支給金額の見直し
今後の改善計画	平均寿命も男性79歳強、女性85歳強の超高齢社会に移行している現在、数え88歳の敬老金支給については、廃止する方向で検討していく。